

令和7年度 共通評価項目（6. サービス提供のプロセス） 更生施設

1 サービス情報の提供

1 利用者等に対してサービスの情報を提供している

- 1 利用者が入手できる媒体で、事業所の情報を提供している
- 2 利用者の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものにしている
- 3 事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している
- 4 利用者の問い合わせや見学の要望があった場合には、個別の状況に応じて対応している

2 サービスの開始・終了時の対応

1 サービスの開始にあたり利用者等に説明し、理解を得ている

- 1 サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要な事項等を利用者の状況に応じて説明している
- 2 サービス内容について、利用者の理解を得るようにしている
- 3 サービスに関する説明の際に、利用者の意向を確認し、記録化している

2 サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援を行っている

- 1 サービス開始時に、利用者の支援に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している
- 2 利用開始直後には、利用者の不安やストレスが軽減されるように支援を行っている
- 3 サービス利用前の生活をふまえた支援を行っている
- 4 サービスの終了時には、利用者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援を行っている

3 個別状況に応じた計画策定・記録

1 定められた手順に従ってアセスメントを行い、利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している

- 1 利用者の心身の状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し把握している
- 2 利用者一人ひとりのニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している
- 3 アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている

2 利用者等の希望と関係者の意見を取り入れた個別の支援計画を作成している

- 1 計画は、利用者の希望を尊重して作成、見直しをしている
- 2 計画を利用者にわかりやすく説明し、同意を得るようにしている
- 3 計画は、見直しの時期・手順等の基準を定めたうえで、必要に応じて見直している
- 4 計画を緊急に変更する場合のしくみを整備している

3 利用者に関する記録を適切に作成する体制を確立している

- 1 利用者一人ひとりに関する必要な情報を記載するしくみがある
- 2 計画に沿った具体的な支援内容と、その結果利用者の状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している

4 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している

- 1 計画の内容や個人の記録を、支援を担当する職員すべてが共有し、活用している
- 2 利用者に変化があった場合の情報について、職員間で申し送り・引継ぎ等を行っている

4 サービスの実施

1 個別の支援計画をいかしながら、利用者にあった自立生活を送るための支援を行っている

- 1 個別の支援計画に基づいて支援を行っている
- 2 福祉事務所等の関係機関と連携を取りながら、自立に向けた支援を行っている
- 3 利用者自身での解決が難しい問題に対して、外部の機関（法テラス・AA等）と連携を図りながら専門的な支援を行っている
- 4 自立に必要な基本的生活習慣については、利用者が自らできるよう支援を行っている
- 5 生活の場の確保に向けて、アパート、他施設に関する情報の提供などの支援を行っている
- 6 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行のための支援を行っている

2 利用者の自立に向けた就労の支援を行っている

- 1 利用者の適性、経験、意向等をふまえて、就職のための支援を行っている
- 2 安定・継続した就労のために、必要な支援を行っている

3 利用者の健康を維持するための支援を行っている

- 1 服薬管理は誤りがないようチェック体制を整えている
- 2 利用者からの健康に関する相談に日常的に対応している
- 3 心身の健康を維持するために必要な情報を提供している
- 4 必要に応じて通院等に対する助言や支援を行っている
- 5 利用者の体調変化時には、迅速な対応ができる体制を整えている

4 利用者の生活が快適になるような支援を行っている

- 1 施設のルールは、利用者の自立や、他人への迷惑をかけないことを考慮したものである
- 2 生活面（外出、食事等）におけるルールは、就労者等に対し柔軟に対応している
- 3 食事の提供は、利用者の嗜好や状況に応じた取り組みをしている
- 4 入浴時間は利用者の状況を考慮している
- 5 行事や趣味・余暇活動など、利用者が多様な体験ができる機会を提供している

5 地域との連携のもとに利用者の生活の幅を広げるための取り組みを行っている

- 1 地域の情報を収集し、利用者の状況に応じて提供している
- 2 必要に応じて、利用者が地域の資源を利用し、多様な体験ができるようにしている

5 プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重

1 利用者のプライバシー保護を徹底している

- 1 利用者に関する情報(事項)を外部とやりとりする必要がある場合には、利用者の同意を得るようにしている
- 2 個人の所有物や個人宛文書の取り扱い、利用者のプライベートな空間への出入り等、日常の支援の中で、利用者のプライバシーに配慮した支援を行っている
- 3 利用者の羞恥心に配慮した支援を行っている

2 サービスの実施にあたり、利用者の権利を守り、個人の意思を尊重している

- 1 日常の支援にあたっては、個人の意思を尊重している(利用者が「ノー」と言える機会を設けている)
- 2 利用者一人ひとりの価値観や生活習慣に配慮した支援を行っている

6 事業所業務の標準化

1 手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている

- 1 手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている
- 2 提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうか定期的に点検・見直しをしている
- 3 職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している

2 サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている

- 1 提供しているサービスの基本事項や手順等は改変の時期や見直しの基準が定められている
- 2 提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や利用者等からの意見や提案を反映するようにしている